

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2020-128032  
(P2020-128032A)

(43) 公開日 令和2年8月27日(2020.8.27)

(51) Int. Cl.	F I	テーマコード (参考)
<b>B29B 7/42 (2006.01)</b>	B29B 7/42	4F201
<b>B29C 45/00 (2006.01)</b>	B29C 45/00	4F206
<b>B29B 9/06 (2006.01)</b>	B29B 9/06	4F207
<b>B29C 48/30 (2019.01)</b>	B29C 47/12	

審査請求 未請求 請求項の数 9 O L (全 22 頁)

(21) 出願番号 特願2019-21401 (P2019-21401)  
(22) 出願日 平成31年2月8日(2019.2.8)

(出願人による申告) 平成29年度、独立行政法人環境再生保全機構 環境研究総合推進費における委託研究、産業技術力強化法第19条の適用を受ける特許出願

(71) 出願人 598015084  
学校法人福岡大学  
福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号

(74) 代理人 100099508  
弁理士 加藤 久

(74) 代理人 100182567  
弁理士 遠坂 啓太

(74) 代理人 100197642  
弁理士 南瀬 透

(72) 発明者 八尾 滋  
福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号  
学校法人福岡大学内

(72) 発明者 パントン パチヤ  
福岡県福岡市城南区七隈八丁目19番1号  
学校法人福岡大学内

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 熱可塑性樹脂組成物の成形機、および製造方法、ならびに複合樹脂組成物の成形品の製造方法、射出成形品

(57) 【要約】

【課題】

熱可塑性樹脂組成物の物性を向上させることができる成形機を提供する。

【解決手段】

第一の熱可塑性樹脂を含む熱可塑性樹脂組成物を溶解してストランド状に成形する熱可塑性樹脂組成物の成形機10であって、熱可塑性樹脂組成物を供給する供給口1と、供給口1から供給された熱可塑性樹脂組成物を溶解混練する溶解混練部2と、溶解混練部2で溶解混練された熱組成樹脂組成物が滞留する樹脂溜り部5と、

樹脂溜り部5で滞留した熱可塑性樹脂組成物をストランド状に吐出する吐出部3とを有し、

樹脂溜り部5が、溶解混練部2から吐出部3に向けて先細り形状を有する熱可塑性樹脂組成物の成形機10。

【選択図】 図1

